

新刊紹介

何かと慌ただしい年末年始。そんな時でも楽しめるのが短編小説です。隙間時間に本を開いて、ちょっとひと息つきませんか。

栞子さんの本棚2 ビブリア古書堂セレクトブック KADOKAWA



この秋映画化された『ビブリア古書堂の事件手帖』。劇中で取り上げられた小説を収録したシリーズ2冊目です。自分では選ぶことのない作家との出会いがあるかもしれませんよ。

横光利一モダニズム幻想集 セレナード

横光利一／著 長山靖生／編 彩流社



「文学の神様」「天才」とも呼ばれる文豪・横光利一の傑作を、現代仮名遣いに直し、読みやすく編集してあります。あらためて横光文学の魅力にふれてみませんか。

永遠のマフラー

作家生活50周年記念短編集

森村誠一／著 角川書店



作家生活50周年を記念して書き下ろした短編に、初期の3作を加えたオリジナル短編集。社会派ミステリーの巨匠ならではの力作揃いです。

ショートショート美術館

太田忠司・田丸雅智／著 文藝春秋



ゴッホやモネなどの画家が描く10の絵画を題材に、小説で特に短い作品「ショートショート」の名手が物語を紡ぎます。

ぎりぎりの本屋さん

まはら三桃／ほか著 講談社



いろいろな理由で追い詰められている「ぎりぎり」の主人公が飛び込む、町の小さな本屋の物語。児童文学作家5人の競作です。

少女架刑

吉村昭自選初期短篇集Ⅰ

吉村昭／著 中央公論新社



1990年に刊行された『吉村昭自選作品集』から、初期の短編をまとめた作品集。太宰治賞受賞作などを収めた第2巻『透明標本』と同時刊行。

短編アンソロジー 味覚の冒険

集英社文庫編集部／編 集英社



明治生まれの文豪から現代作家の作品まで、あなたの味覚に訴える短編集。短編ながら味覚を刺激する味わい深い1冊です。

カート・ヴォネガット全短篇2 バーンハウス効果に関する報告書

カート・ヴォネガット／著 早川書房



ヴォネガットは、村上春樹など日本の作家にも影響を与えたと言われている米国の人気作家。海外の小説は苦手という人にもおすすめです。

「読書の街づくり」事業 やべみつのりさんワークショップ&講演会 参加無料

絵本『かばさん』、紙芝居『あれあれなに？』などの作家、やべみつのりさんをお迎えして、ワークショップと講演会を開催します。やべさんは、『大家さんと僕』の作者でもあるお笑いコンビ「カラテカ」の矢部太郎さんのお父さんでもあります。親子で楽しめる催しです。

- 期日 2月9日(土)
- 講師 やべみつのりさん(絵本作家、紙芝居作家)
- 内容

ワークショップ(工作)

- 時間 午前10時～11時30分
 - 定員 親子20組(先着順、要申込)
 - 会場 生涯学習センター会議室
- ※申込者に対し、後日詳細を郵送します

「本のPOPコンクール」記念講演会

- 時間 午後2時～3時30分
 - 会場 生涯学習センター七夕ホール
- ※要申込

- 申込方法 図書館カウンター、電話、またはEメール(ogoridokusyo@yahoo.co.jp)で申込み